(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

PCT

(19) 世界知的所有権機関 鋼際事務局



(43) 国際公開日 2006 年8 月17 日 (17,08,2006)

(51)

`	国際特許分類:	
,		
	B41J 2/045 (2006.01)	B41J 2/055 (2006.01)
	B411 2/01 (2006.01)	B41.1 2/16 (2006.01)

(10) 国際公開番号 WO 2006/085561 A1

##11 2004 (2006.01) ##11 2005 (2006.01)
##11 201 (2006.01) ##11 2016 (2006.01)

(21) 国際出職音号: PCT77P2006792189

(22) 国際出職日: 2006 年2 月8 日 (08.02.2006)

(25) 国際出版の言語: 日本語

(25) 国際出版の言語: 日本語
(26) 国際公開の言語: 日本語
(36) 優先接データ: 特額2005-032355 2005年2月9日(09.02.2005) IP 特額2005-137032 2005年5月10日(10.05.2005) IP

(71) 出類人(米国を除く全ての指定国について): 松下電 器産業株式会社 (MATSUSHITA ELECTRIC INDUS-TRIAL CO., LTD.) [PP/P]: 〒5718501 大阪府門真市大 芋門真 1006番地 Osaka (PP).

(72) 発明者; および (75) 発明者/出願人 (米園についてのみ): 池田 浩二 (IKEDA, Kouji).

(74) 代理人: 鷲田 公一(WASHIDA, Kimihito); 〒2060034 東京都多摩市鶴牧1丁目24-1新都市センタービル5階 Tokyo (JP).

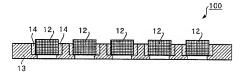
(8) 指定国 (表示のない程) 、全ての種類の国内保護が 可能) 4R. AG, AL, AM, AT, AU, AL, AB, BB, BE, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DX, DM, DZ, EC, EB, GB, ES, EF, GB, GB, GB, GB, GH, GM, HY, DL, HL, IN, IS, PF, KE, RG, KM, KN, RY, KF, KZ, LC, LK, LR, IS, LT, LU, IV, KY, MA, DM, GM, KM, AN, MY, MX, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, FL, PT, RO, RY, CS, SD, SF, SG, SK, SL, SM, SY, LY, TI, MT, N, IR, LT, LT, LG, LG, US, LZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW,

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (EW. GH, GM, KL, LS, MV, MZ, KA, SD, SS, SZ, TZ, UG, ZM, ZW)、ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, T, TM)、ヨーロッパ (AZ, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, E, FR, GB, GR, HU, IE, BJ, TL, TL, TL, U, TL, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TK).

克栗有/

(54) Title: INK JET HEAD, METHOD OF MANUFACTURING THE INK JET HEAD, AND INK JET RECORDING DEVICE

(54) 発明の名称: インクジェットヘッドおよびその製造方法ならびにインクジェット式記録装置



(57) Abstract: An ink, sel head (100) with a plantity of ink justing units (12) enabling the easy filling of ink and an operation for encovering from defective jetting, a newhool for manufacturing the ink; plantal, and an ink; plantal (10) and plantal (13) and

(37) 薬勢: 複数のインク吐出ユニット (12) を構えたインクジェットヘッド (100) にて、インクの売店や、他不良時の同種製作を書続に付えるようにする。このインクジェットヘッド (100) は、インクを吐出するノスル(2) が形成されたメルル(1)と、インクに圧力を削する丘力に加手収入・ノルル(1)と保持するノスル(2) が形成されたメルル(1)と、インクに仕ります。マンマン・アンレート (13) と、インク吐出ユニット (12) を入りたり、(12) を入りたり、(13) たの間が空気が通点しないように密封し、かつ目らが変勢することにより、(12) とへッドプレート (13) に対しまり、(13) に対している。 (14) と、インク吐出ユニット (12) をヘッドプレート (13) に関定する原皮修材とを構える。

WO 2006/085561 A1

OAPI (BP, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG). 2文字コード及び他の略語については、定期発行される APCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

添付公朋書類: 一 国際調査報告書